

2025年度第2回串間大規模沖合養殖地域プロジェクト協議会

10月9日（木）に宮崎県水産会館で2025年度第2回串間大規模沖合養殖地域プロジェクト協議会が開催された。

会議では、もうかる漁業創設支援事業の実証結果（第5事業期間中間分）の報告が行われ、関係者による活発な意見交換が行われた。

詳細は以下の通り。

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 協議事項

（1）もうかる漁業創設支援事業実証結果報告について
(第5事業期間中間分)

（2）その他

4. 閉会



令和8管理年度TAC（漁獲可能量）設定に関する意見交換会

（マアジ太平洋系群）

10月21日（火）に水産庁主催により令和8管理年度TAC（漁獲可能量）設定に関する意見交換会（マアジ太平洋系群）が各県担当者を対象にWEBで開催された。

本県に関係するマアジ太平洋系群の資源評価については、昨年の評価とほぼ同じで、管理基準もほぼ同じとなっている。

漁獲量は1994年をピークに年々減少傾向にあり、本県も同様の推移となっている。

令和8管理年度（令和8年1月～12月）のマアジのTACの設定及び配分については、国全体で183,200トン、うち大臣許可が65,000トン、県知事許可が54,700トン、留保が36,600トン。

本県は4,200トンで、令和3年度～令和6年度の漁獲実績を上回った設定となっている。

なお、この設定案については、11月5日に開催される水産政策審議会で諮問される予定。